

日新

苟日新 まこと ひ あら 苟に日に新たに
日日新 ひ び あら 日々に新たに
又日新 また ひ あら 又日に新たなり
出典 「大学」

日新地区だより特別号 (43号)



「ゆめ・にしん」は、平成18年2月創刊。「日に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っています。

発行：魅力あるまちづくり日新 広報部
福井市文京5丁目1-8日新公民館
発行日：平成29年(2017年)9月20日

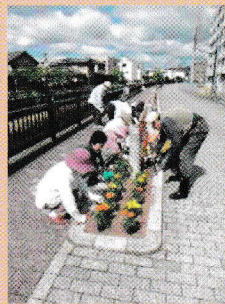
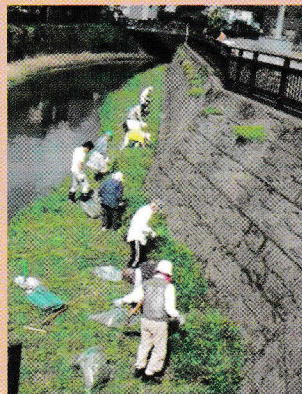
7月30日(土)

第1回 日新ミソハギ花まつり

コンセプトは「底喰川河川の花植を通して環境美化」「日新地区全体が一つになったイベント」
7月30日の真夏の暑い一日に日新公民館北側の底喰川沿いで「ミソハギ花まつり」が開催されました。ステージ演奏や模擬店などに200人あまりの皆さんが集まり盛大に行われました。

この祭りの開催までには実行委員会を中心に幾度も会議をし、地区の方々や福井商業高校の皆さんの協力での清掃、環境部会の日頃の花壇の手入れなどにより、行うことができました。

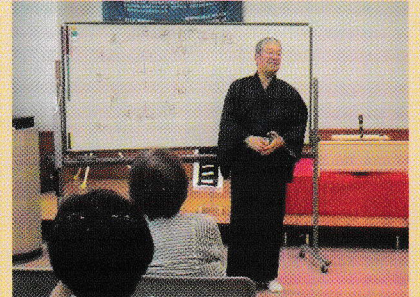
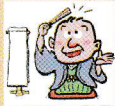
イベント内容
10時よりオープニングセレモニー
コカリナ演奏 (コカリナサークルひまわり)
ジャズ演奏 (啓新高校「ビックバンドジャズ部」)
午後に ビンゴゲーム
模擬店
「花苗」「焼き鳥」「焼きそば」
「かき氷」「スーパーボールすくい」「ビール」等
会場内で「ミソハギ花まつり撮影会」



皆様のご協力で
やっと本番を迎えることができました
これからも美しい底喰川を大切に守りましょう



8月19日 公民館大会議室にて寄席が開催され、来場された51人が会場一体となり90分間は瞬く間に過ぎました。瓢家萬月さんは本業はアナウンサーですが、いざ高座にあがられると「さすが真打」と声をかけたくなるほど、最初に「桃太郎」を、2席目は「時うどん」を演じられました。1席と2席目の間に落語に出てくる「時と方角」の解説が入り、観客の皆さんはより一層話の落ちが分かり、楽しい時間をすごされました。



敬老会

9月9日(土)の午後に昨年まで開催していた「福井市福社会館」の閉館にため、今年はフェニックスプラザ小ホールにて「第42回の日新地区敬老会」が行われました。招待者(75歳以上の方145名)が福井商業高校放送部の司会でセレモニーの後、小学生の和太鼓や幼稚園児の合唱などの演技を目を細くして鑑賞されました。

